

中期経営計画・事業計画

第7期中期経営計画

第6期中期経営計画を引き継ぎ、2029年度末（2030年3月31日）までの「九州ろうきんがめざす姿」の実現のために、2021年度から2023年度までの3年間で各施策に取り組みます。

第7期中期経営計画

スローガン：～「つながる！」ろうきん～

「はたらく人」とつながる！ 「地域社会」とつながる！ 「未来」へつながる！

基本スタンス

- ◎ 「九州ろうきんがめざす姿」の実現のため、すべての職員で目的を共有し、組織として進むべき方向を明確にします。
- ◎ 会員・利用者の皆さまに、「ろうきん」が身近で信頼できる協同組織の福祉金融機関であることを実感していただけるよう、良質な金融サービスを提供し続けます。
- ◎ 「ろうきんSDGs行動指針」に則り、共助のネットワークや金融機能を活かしながら、持続可能な社会の実現に寄与します。

ろうきんSDGs行動指針

- ◎ 勤労者の生涯にわたる生活向上サポート
- ◎ 労金運動やESG投資の実践を通じた「意思のあるお金」による社会的好循環の創出
- ◎ 非営利・協同セクターとの連携強化による社会課題の解決
- ◎ SDGsの達成に向けた「共感の輪」の拡大

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

I. ろうきんらしいビジネスモデルの展開

会員との連携強化

- 会員・推進機構との協働による「ろうきん運動」の深耕
- 会員への支援活動の強化
- 職員の現場力の向上

人生100年時代に対応した生涯取引の実現

- 勤労者の生涯取引の実現
- セミナー等を通じた金融リテラシーの向上
- 良質な金融商品の持続的な提供

地域社会への貢献

- 環境・社会に配慮した社会的好循環への寄与
- NPO等との関係強化・取引拡大
- 諸団体との協働による社会的課題への対応

将来を見据えたDXの推進

- 営業力の強化につながる業務改革の実行
- ITの効果的な活用とIT人材の育成
- 非対面・非接触チャネルの充実

II. 安定的な経営基盤の確立

適正な収益水準の確保

- 「STARTプロジェクト」の深化
- 安定的な収益確保につながる施策の実施
- 適切なリスク管理態勢の構築
- 発信性・機能性を高めた本部機構の実現

誇りを持って働くことができる組織風土の確立

- コンプライアンス施策の実効性の向上
- 九州ろうきんにふさわしい組織風土の確立
- 働き方改革のさらなる推進

【評価指標】

税引前当期純利益50億円 (3年間累計/単年度15億円以上)	業務純益プラス店舗拡大90%以上 (2023年度末時点)
-----------------------------------	---------------------------------

九州ろうきんがめざす姿（2030年3月末）

- ◎ 「はたらく人にとって、もっとも身近な金融機関」であり続けます
 - ・①「組織労働者」との取引をより深く、②「未組織労働者」との取引をより広く、③「退職者」との取引をより長く、お付き合い（取引）ができる「ろうきん」をめざします。
- ◎ 「ろうきんらしい、ろうきんならではの事業」を展開します
 - ・①はたらく人や社会から共感される事業、②会員推進機構・労働者福祉団体と連携した事業、③福祉金融機関としての役割を発揮した事業をめざします。
- ◎ 「信頼され、安心して利用いただける経営基盤」を確立します
 - ・①安定的な収益確保と事業目標（計数計画）を達成しながら、②質の高い会員・顧客サービスを拡充し、③法令等遵守態勢と内部管理態勢を一層強化した、健全で活気ある組織風土をめざします。

2021年度事業計画

2021年度は第7期中期経営計画の初年度として3年間で取り組む施策を確かなものとするための取り組みを展開してまいります。

計数目標は以下のとおり設定し、達成に向けて取り組みを進めます。

2021年度計数目標			
預かり資産	個人預金	残高増加額	395億円
	投資信託	販売額	20億円
	国債	販売額	20億円
融資	有担保ローン	残高増加額	415億円
	無担保ローン（カードローンを含む）	残高増加額	74億円